第 8 章

DLC での印刷

Windows NT、Windows 2000 からの印刷

第 8 章

8

DLC での印刷

Windows NT、Windows 2000 からの印刷

概要

DLC は、Windows NT および Windows 2000 に標準でサポートされているプロトコルです。

すぐ使用する場合

1. ネットワーク設定のすべてが記載された設定ページを印刷することができます。 プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップガイド』 をご参照ください。

DLC プロトコルにはルーティング機能がないため、印刷ジョブを出力するコンピュータとプリント サーバー間にルーターを使用することはできません。

Windows NT/2000でのDLCの設定

Windows NT で DLC を使用するには、まず、DLC プロトコルをインストールする必要があります。

1. Windows NT に管理者権限でログインします。 [コントロール パネル] の [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。 Windows 2000 の場合は [ローカル エリア接続] の [プロパティ] を選択します。
2. Windows NT 3.5x システムの場合は、[ソフトウェアの追加] を選択します。 Windows NT 4.0 システムの場合は [プロトコル] タブをクリックし、[追加] をクリックします。 Windows 2000 の場合は、[全般] タブの [インストール] をクリックします。
3. [プロトコル] を選択し [OK] を、Windows 2000 の場合は [追加] をクリックします。 インストールに必要なファイルの格納場所の指定が必要な場合もあります。 Intel ベースのコンピュータの場合は、Windows NT CD-ROM の i386 ディレクトリに必要なファイルが格納されています。 Intel ベースのコンピュータでない場合は、Windows NT CD-ROM の該当するディレクトリを指定します。 [続行] （3.5x システム）または [閉じる] （4.0 システム）をクリックします。
4. 変更した内容を反映させるため、システムを再起動します。 Windows 2000 の場合は再起動は不要です。

Windows 2000でのプリンタ設定

1. Windows 2000 に管理者権限でログインします。 [スタート] をクリックし、[設定] をポイントして [プリンタ] をクリックします。
2. [プリンタの追加] をクリックします。プリンタ ドライバのインストールが済んでいる場合は、設定を行うプリンタ ドライバをダブルクリックし、[プリンタ] メニューの [プロパティ] をクリックします。次に、[ポート] タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックして、手順 6 からの作業を続行し（手順 11～14 を無視）、正しいドライバをインストールします。
3. [次へ] をクリックします。
4. [ローカル プリンタ] を選択します。 [プラグ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする] がオフになっていることを確認します。
5. [次へ] をクリックします。
6. [新しいポートの作成] を選択し、[Hewlett-Packard Network Port] を反転表示にします。
7. [次へ] をクリックします。
8. 使用可能なプリント サーバーの MAC アドレス（Ethernet アドレス）のリストが、[カード アドレス] の下の大きなボックスに表示されます。 目的のプリント サーバーのアドレスを選択します。 このアドレスは、プリンタの設定ページに記載されています。

プリンタの設定ページを印刷して、ノード名と MAC アドレスを調べることができます。 プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップガイド』 をご参照ください。

9. 選択したプリント サーバーのアドレスが、[カード アドレス] の下の小さなボックスに表示されます。
10. 目的のポートの名称を入力し [OK] をクリックします（この名称は、LPT1 などの既存のポートまたは DOS デバイスであってはなりません）。 次に、[プリンタ ポート] の画面で [次へ] をクリックします。
11. 必要なドライバを選択し、[次へ] をクリックします。
12. プリンタの名称を入力し、DOS アプリケーションから印刷するかどうかを指定します。 [次へ] をクリックします。
13. このプリンタを共有する場合は、共有名を指定します。
14. 場所とコメントを入力し、「プリンタの追加ウィザードを完了しています」の画面が表示されるまで、[次へ] をクリックします。
15. [完了] をクリックします。

Windows NT 4.0でのプリンタの設定

Windows NT に管理者権限でログインします。[スタート] をクリックし、[設定] をポイントして [プリンタ] をクリックします。

1. [プリンタの追加] をクリックします。プリンタ ドライバのインストールが済んでいる場合は、設定を行うプリンタ ドライバをダブルクリックし、[プリンタ] メニューの [プロパティ] をクリックします。次に、[ポート] タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックして、手順 4 からの作業を続行し（手順 9〜11 を無視）、正しいドライバをインストールします。
2. [このコンピュータ] を選択し、[次へ] をクリックします。
3. [ポートの追加] をクリックします。
4. [Hewlett-Packard Network Port] を選択し、[新しいポート] をクリックします。
5. 使用可能なプリント サーバーの MAC アドレス（Ethernet アドレス）のリストが、[カード アドレス] の下の大きなボックスに表示されます。 目的のプリント サーバーのアドレスを選択します。 このアドレスは、プリンタの設定ページに記載されています。

プリンタの設定ページを印刷して、ノード名と MAC アドレスを調べることができます。 プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップガイド』 をご参照ください。

6. 選択したプリント サーバーのアドレスが、[カード アドレス] の下の小さなボックスに表示されます。
7. 目的のポートの名称を入力し [OK] をクリックします（この名称は、LPT1 などの既存のポートまたは DOS デバイスであってはなりません）。 次に、[プリンタ ポート] の画面で [閉じる] をクリックします。
8. 上の手順で選択した名称が、使用可能ポートのリストにチェックの印付きで表示されます。 [次へ] をクリックします。
9. 必要なドライバを選択し、[次へ] をクリックします。
10. プリンタの名称を入力します。 必要に応じ、このプリンタを通常使うプリンタに設定します。
11. [共有する] または [共有しない] を選択します。 共有する場合は、共有名と使用するオペレーティング システムを指定します。
12. テスト ページを印刷するかどうかを選択し、[完了] をクリックします。

Windows NT 3.5xでの設定

1. Windows NT の [メイン] グループで、[印刷マネージャ] アイコンをダブルクリックします。
2. [プリンタ] メニューの [プリンタの作成] をクリックします。
3. [プリンタ名] ボックスにプリンタ名を入力します。
4. [ドライバ] メニューで、目的のプリンタのモデルを選択します。
5. [印刷先] メニューで [その他] を選択します。 V3.1 システムの場合は [ネットワーク プリンタ] を選択します。
6. [Hewlett-Packard Network Port] をクリックします。
7. ポート名を入力します。 この名称は LPT1 などの既存のポートまたは DOS デバイスであってはなりません。
8. [カード アドレス] メニューに、使用可能なプリント サーバーの MAC アドレス（Ethernet アドレス）が表示されます。 目的のアドレスを選択します（この Ethernet アドレスは、プリンタ設定ページに記載されています）。

プリンタの設定ページを印刷して、ノード名と MAC アドレスを調べることができます。 プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップガイド』 をご参照ください。

9. [OK] をクリックします。
10. このプリンタを共有する場合は、[ネットワークでプリンタを共有する] をクリックします。
11. [OK] をクリックします。
12. 必要なプリンタ オプションを選択し、[OK] をクリックします。

他のシステムでのDLCの設定

他のネットワーク システムで DLC を使用するには、一般に、サード パーティ製のソフトウェアが必要です。 そのようなソフトウェアは、通常ブラザー プリント サーバーをサポートしています。 システムへの DLC プロトコルのインストール方法は、ソフトウェア製造元のマニュアルをご参照ください。

プロトコルのインストールが終了したら、前のセクションの Windows NT の場合と同様にして、ネットワーク ポートを作成します。 プリント サーバーの MAC アドレス（Ethernet アドレス）は、設定作業中に自動的に表示されます。

最後の手順は、通常のオペレーティング システムでのプリンタ設定方法でプリンタを作成することです。 プリンタを LPT1 パラレル ポートに接続するのではなく、作成したネットワーク ポートに接続する点だけが異なります。

その他の情報ソース

ネットワーク印刷の詳細は、http://solutions.brother.co.jpをご参照ください。